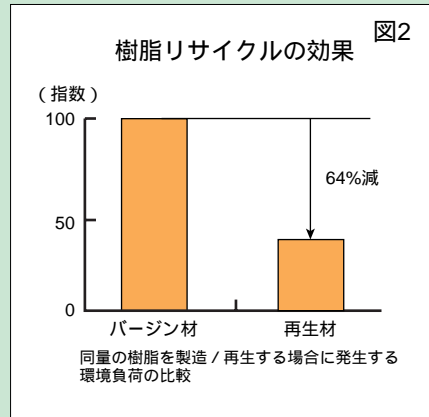
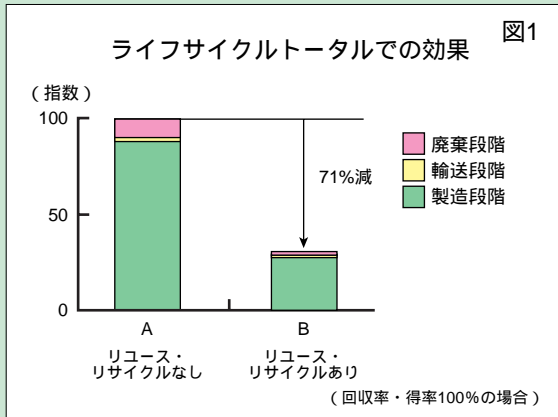


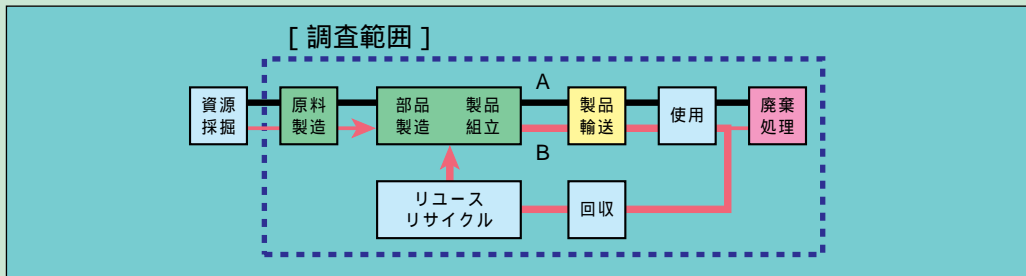
LCA事例

「写ルンです」リユース・リサイクルの環境負荷低減効果（CO₂排出量）



「写ルンです」の環境負荷（CO₂排出量）は、製造段階で大部分が発生しますが、リユース・リサイクルを行うことにより、この段階の環境負荷を大幅に削減できることを確認しました（図1）。特にリユースは部品製造・組立といった工程を省略できるため、環境負荷削減効果が大きいことを検証しました。

また、樹脂をリサイクルすることにより、バージン樹脂を製造する場合の1/2以下に環境負荷を削減できることもわかりました（図2）。



調査範囲は原料製造からリユース・リサイクル、廃棄までとし、資源採掘等の海外で発生する環境負荷は除いています。

環境投資

環境保全活動状況を経済的側面から集計・分析し、更なる改善に役立てるよう努めています。1998年度投資内容の環境寄与率を見積もり、集計した総合環境投資額は277億円でした。今後、投資効果の定義を明確化し、効率的環境投資の追及を推進して行きます。

環境投資額内訳（総額277億円）

